大阪府立大学　初級フランス語講座

ポッドキャストと行くフランス旅行！

制作：高垣由美・村田京子

第１７課 食事を注文する

restaurant　レストラン
(Photo : Ministère des Affaires étrangères - Service photographique)

(Dans un restaurant)

M : Vous désirez, Mademoiselle ?

F : Bonsoir, Monsieur. Le plat du jour, qu’est-ce que c’est ?

M : De la blanquette de veau.

F : « Blanquette de veau » ? Je ne comprends pas.

M : Un veau, c'est un bœuf qui est jeune. C’est un plat en sauce blanche.

F : Alors, je prends ça.

（レストランで）

M： いらっしゃいませ．ご注文は？

F： 本日のおすすめ料理って何ですか．

M： ブランケット・ド・ヴォーです．

F： ブランケット・ド・ヴォー？私にはわかりません．

M： ヴォーというのは，若い牛のことです．ホワイト・ソースの料理です．

F： では，それをいただきます．　(M は男性，F は女性)

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

Vocabulaire 語彙

dans 前置詞 ～の中で，～中に，～において [場所を示す．ここでは後の語の un とリエゾンして s の文字を[z]と発音する．]

un 不定冠詞・男 [英語では a, an に相当する．]

restaurant 名詞・男 レストラン

vous 主語人称代名詞 あなたは，あなたが

désirez 動詞 (désirer の２人称複数形)

　désirer 動詞 欲しい，望む

Vous désirez ? : 何になさいますか． [飲食店で注文を尋ねる決まった表現]

mademoiselle 名詞・女 [冠詞はつかない．未婚女性への呼びかけ・敬称]

bonsoir 名詞・男 こんばんは [夕方，夜に出会った時の挨拶]

monsieur 名詞・男 [冠詞はつかない．男性への呼びかけ・敬称]

le 定冠詞・男 [英語では the に相当する．]

plat 名詞・男 皿，一皿の料理

du (= de + le) [前置詞 de の後に定冠詞 le がくると縮約して１語となる．]

　de 前置詞 ～の

jour 名詞・男 日，一日

plat du jour : 本日のおすすめ料理

qu' (= que) [母音もしくは無声の H で始まる語の前では，que はエリジオンして qu'となり，次の語と続けて書く．]

　que 疑問代名詞 何

est-ce que : [平叙文の前につけて疑問文を作る．]

qu'est-ce que : 何

c'est (= ce + est)

　ce 指示代名詞 これ，それ，あれ

　est 動詞 (être の３人称単数形)

　　être 動詞 ～である [活用は第１課参照]

c'est : それは～です．

qu’est-ce que c’est ? : {それ，あれ，これ}は何ですか．

de la 部分冠詞・女 [数えられない名詞の前について不特定の量を表す．]

blanquette 名詞・女 ブランケット（ホワイトソースで調理したシチュー）

veau 名詞・男 子牛

blanquette de veau : 子牛のブランケット

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

je 主語人称代名詞 私は，私が

ne 副詞 [pas などの他の否定語と対になって使われ，否定を表す．]

comprends 動詞 (comprendre の１人称単数形)

comprendre 動詞 理解する，分かる [活用は第１１課参照]

pas 副詞 [ne と対になって使われ，否定を表す．]

ne…pas …ない [否定を表す．]

bœuf 名詞・男 牛，牛肉

qui 関係代名詞 ～するところの… [主語として働き，先行詞は人でもものでもよい．]

jeune 形容詞 若い

en 前置詞 ～を使った，～で，～を用いて

sauce 名詞・女 ソース

blanche 形容詞 (blanc の女性形)

blanc 形容詞 白い

alors 接続詞 それでは

prends 動詞 (prendre の 1 人称単数形)

prendre 動詞 注文する，選ぶ，取る，食べる [活用は第１１課参照]

ça 指示代名詞 これ，それ，あれ [目の前のもの，状況や事柄を受ける．ここでは話題に出てきた blanquette de veau を指す．]

この講座の web ページ

http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/fr/travel/index.html

iTunes にこの講座のポッドキャストを登録するための URL

http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/fr/travel/rss.xml

この講座のブログ

【パソコン用のURL】 http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/sb.cgi

【携帯電話用の URL】 http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/mb.cgi

携帯電話用のものは日本語の文字コードを使いますので、アクサン付きのアルファベットなど，日本語の文字コードに含まれない文字は文字化けします．

OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，制作者高垣由美・村田京子の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

大阪府立大学　初級フランス語講座

ポッドキャストと行くフランス旅行！ 解説編 ver.1.1

執筆：高垣由美

校閲：村田京子

Aspects culturels　文化的側面

レストランのメニューとチップ

dans un restaurant　レストランの中で

フランスでは，レストランのメニューは店の外に掲示されています．ですから，店に入る前に提供されている料理や金額がわかります．ただメニューはしばしば手書きで，読みにくいことがあります．

サービス料は請求額に含まれていることがほとんどですが，（特に高級なレストランなどでは）それ以外にも若干の金額を置いて行くことが多いようです．

Grammaire　文法

１）関係代名詞（１）

§1　関係代名詞とは

La police essaie d'arrêter le criminel.　　警察は犯人を逮捕しようとしている．

Le criminel a pris la fuite.　　犯人は逃走した．

という２つの文を結合して，「警察は逃走した犯人を逮捕しようとしている．」という意味の１つの文にする場合は，関係代名詞 qui を用いて，

La police essaie d'arrêter le criminel qui a pris la fuite.

とします．qui a pris la fuite の部分は，le criminel を修飾する関係節と呼び，le criminel のように，関係節に修飾される名詞句を先行詞と呼びます．

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

§2　関係代名詞qui

先行詞が関係節の中の主語となる場合，関係代名詞はquiを使います．先行詞は人でもものでもかまいません．この点，人/ものでwhoとwhichを区別する英語と異なります．

Il y a des métaux qui fondent à cette température-là. この温度で溶ける金属があります．

§3　関係代名詞que

先行詞が関係節の中の直接目的補語となる場合，関係代名詞はqueを使います．先行詞は人でもものでもかまいません．この点，人/ものでwhomとwhichを区別する英語と異なります．

L'homme que tu as rencontré au théâtre est son oncle.
君が劇場で出会った男は彼女のおじさんだ．

L'avion qu'on va prendre est en retard.　私たちが乗る飛行機は遅れています．

ラズベリーチーズケーキ

(Photo : http://www.photolibrary.jp/profile/artist_3813_1.html)

練習問題 1　(　　)の中に適当な関係代名詞を入れましょう．

1) Voici la fille (　　) je vais épouser.　これが私が結婚するつもりの女性です．

2) Regardez les messieurs (　　) sont sur le balcon. バルコニーにいる男性達を見なさい．

3) La méthode d'analyse (　　) ils vont adopter me semble très douteuse.
彼らが採用しようとしている分析方法は，私には極めて疑わしいように思われる．

4) Qui est la demoiselle (　　) porte une robe violette ?
紫色のドレスを着ているあのお嬢さんはどなたですか．

5) C'est la veste (　　) j'aime le plus.　これが私がいちばん気に入っている上着です．

解答はこの課の最後に

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

２）過去分詞の一致（１）

複合過去をはじめとして，助動詞と過去分詞でつくる時制のことを，一般に複合時制と呼びます．複合時制では，過去分詞の一致という現象があります．その一部はすでに第１６課で見ました．すなわち，êtreを助動詞とする動詞の場合，その主語となる名詞と過去分詞の性数を一致させます．

Elle n'est pas descendue par l'ascenseur.　　彼女はエレベーターで下りなかった．

avoirを助動詞とする動詞の場合，このような主語との一致はありません．しかし，直接目的補語が動詞の前に置かれた時には，過去分詞は前に出た直接目的補語の性数に一致します．

J'ai vu mon frère.　私は兄を見た．→ Je l'ai vu.　私は彼をみた．(l'=le：男性単数)

J'ai vu ma sœur.　私は姉を見た．→ Je l'ai vue.　私は彼女を見た．(l'=la :女性単数)

J'ai vu mes oncles.　私は叔父達を見た．→ Je les ai vus.　私は彼らを見た．(男性複数)

J'ai vu mes tantes.　私は叔母達を見た．→ Je les ai vues.　私は彼女達を見た．(女性複数)

直接目的補語が動詞の前に出る可能性には次のようなものがあります．

１）直接目的補語が代名詞の場合（すぐ上の例参照．）

２）疑問詞を前置した場合

Quels films avez-vous vus récemment ?　　最近どんな映画を見ましたか．

Combien de photos ce photographe a-t-il prises ?

その写真家は何枚の写真を撮りましたか．

（過去分詞prisは女性形priseになると発音が変わることに注意．）

３）queに導かれる関係代名詞節の中で

Voilà des serviettes que vous nous avez demandées.　　ご依頼のあったタオルです．

４）代名動詞（第２４課参照．）

OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

練習問題 2　与えられた日本語の意味にあうように，関係代名詞を使い，２つの文を１文にしましょう. 過去分詞の一致に注意しましょう.

1) Prête-moi la revue.　Tu as acheté cette revue hier.　君が昨日買った雑誌を貸して.

2) Elle attend le bus.　Il arrive à 14h50.　彼女は１４時５０分に着くバスを待っている.

3) La villa a un beau jardin. Elle a loué cette villa.　彼女が借りた別荘には美しい庭がある.

4) Cette étudiante est venue de Séoul.　Cette étudiante va partir pour Tokyo.
東京へ出発しようとしているこの学生はソウルから来た.

5) Voilà la dame aux cheveux blonds.
J'ai vu une dame aux cheveux blonds la semaine dernière.
ほら，あれが私が先週会った金髪の女性です.

6) Ce sont des chaussettes.　Il a mis ces chaussettes avant-hier.
これらは，彼が一昨日身につけたソックスです.（chaussette は女性名詞）

7) Voilà des tartes.　Ils ont fait eux-mêmes.　ほら，これらが彼ら自身が作ったパイです.
（tarte は女性名詞）

解答はこの課の最後に

poisson　魚

(Photo : http://www.photolibrary.jp/profile/artist_3813_1.html)

３）動詞battre, bouillir

battre 打つ，打ち負かす		bouillir 沸騰する，煮る，沸騰させる	
je bats	nous battons	je bous	nous bouillons
tu bats	vous battez	tu bous	vous bouillez
il bat	ils battent	il bout	ils bouillent
elle bat	elles battent	elle bout	elles bouillent
過去分詞　battu		過去分詞　bouilli	

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.

battreと同じ活用をする動詞にcombattre（戦う）, abattre（打ち倒す）, débattre（討論する）があります.

Ce parlementaire désire absolument battre son adversaire aux élections.

この国会議員は，対立候補をぜひ選挙で打ち負かしたいと思っている.

４）指示代名詞（２）

前の文脈ですでに出てきた名詞を，その性数にあわせて受ける代名詞です.

男性単数	女性単数	男性複数	女性複数
celui	celle	ceux	celles

Ce n'est pas mon livre, c'est celui de Paul.　(celui = le livre)

これは私の本ではありません．ポールのです.

前の文脈の名詞を受けずに，「～の人（々）」

Je voudrais remercier ceux qui m'ont aidé.　　私を助けてくれた人々に感謝します.

練習問題 3　（　　）の中に適当な指示代名詞を入れましょう.

1) Cette robe est (　　) qui me va le mieux.　このドレスは私にいちばん似合うものです.
2) Voilà mon chapeau et (　　) de mon frère.　これは私の帽子と兄のです.
3) Ces articles sont (　　) qu'on vend au marché.
これらの商品は，市場で売っているものです．(article は男性名詞)
4) (　　) qui ont répondu aux questions peuvent sortir.問題ができた人は出てもよろしい.

解答はこの課の最後に

OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.

Vocabulaire　語彙

時間の表現（２）

hier 副詞 名詞・男 きのう，昨日　avant-hier 副詞 名詞・男 おととい，一昨日

ce matin 今朝　hier soir きのうの夕方

vendredi dernier 先週の金曜日　la semaine dernière 先週

l'année dernière 昨年　il y a six mois ６ヶ月前

il y a huit jours １週間前（当日も数えて８日で１週間とする）

saison 名詞・女 季節

le printemps 名詞・男 春　l'été 名詞・男 夏

l'automne 名詞・男 秋　l'hiver 名詞・男 冬

練習問題 4　[　　]内に適当な数字を文字で入れましょう，また（　　）内に適当な語（句）を入れましょう．

1) Le mois d'août a [　　] jours.

2) Normalement le mois de février a [　　] jours. Mais tous les [　　] ans, il a [　　] jours. On appelle cette année l'année bissextile.

3) Une année a [　　] mois : janvier, février,（　　）, avril, mai, juin, juillet, août, septembre, octobre,（　　）et décembre.

4) Une année a 365（　　）.

5) Pour les gens qui habitent au Japon, il y a [　　] saisons : le printemps, l'été,（　　）et l'hiver.

語彙　année bissextile :　うるう年

解答はこの課の最後に

desserts　デザート

(Photo : http://www.photolibrary.jp/profile/artist_3813_1.html)

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

Lire　読む

料理のレシピ

練習問題 5　意味が通るように(　　)の中に次の選択肢の中から，適当な語を入れましょう．

選択肢　aux,　de,　en,　la,　le,　les

Omelette (1) oignons

2 Personnes

Préparation 4 minutes

Cuisson 8 minutes

Ingrédients :

- 4 œufs frais
- 3 petits oignons blancs
- 20 g (2) beurre
- sel
- poivre

omelette　オムレツ

(Photo : http://www.photolibrary.jp/profile/artist_369_1.html)

Les différentes étapes :

- Cassez les œufs dans un bol et battez-(3).
- Coupez les oignons (4) rondelles.
- Faites-les revenir dans une poêle chaude avec (5) beurre.
- Salez et poivrez.
- Versez les œufs dans (6) poêle, et laissez cuire 5 à 8 minutes.

語彙　faire revenir　さっと炒める

解答と日本語訳はこの課の最後に

Expressions utiles　役に立つ表現

1）レストラン関連の表現（2）

Je voudrais boire de l'eau.　水が飲みたいです．

La bière que j'ai commandée n'est pas encore arrivée.

私の頼んだビールがまだ来ていません．

Ce n'est pas ce que j'ai commandé.　これは私の頼んだ料理ではありません．

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

２）添加を表す

前の文脈に新たな要素を付け加える場合の表現として，第１４課でet（そして，～と）を学びましたが，それ以外にも以下のような表現があります．

en plus（口語的），de plus（文語的），en outre：そのうえ，さらに，それに加えて

Ce trajet est plus court, en outre le paysage est plus agréable.

この行程のほうが短いし，さらに景色ももっと良い．

S'exprimer　表現する

過去の出来事を語る

昨日体験した出来事について簡単に語ってください．

書き出しの例

Hier, je suis allé(e) au théâtre, cinéma…	昨日，私は{お芝居，映画館}へ行った．
Hier, j'ai vu…	昨日，私は…を見た．
Hier j'ai rencontré…	昨日，私は…に出会った．

よろしければ，ご自分が書いた文章をこの講座のブログに書き込んでください．ブログに書き込む時には，「第１７課に関する投稿」と明記してください．

この講座のブログ

【パソコン用のURL】　http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/sb.cgi

【携帯電話用のURL】　http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/mb.cgi

携帯電話用のものは日本語の文字コードを使いますので、アクサン付きのアルファベットなど，日本語の文字コードに含まれない文字は文字化けします．

練習問題解答

練習問題 1

1) que

2) qui

3) qu'

4) qui　[文頭の qui は「誰が」を表す疑問代名詞，後の qui が関係代名詞．]

5) que

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

練習問題 2

1) Prête-moi la revue que tu as achetée hier.

2) Elle attend le bus qui arrive à 14h50.

3) La villa qu'elle a louée a un beau jardin.

4) Cette étudiante qui va partir pour Tokyo est venue de Séoul.

5) Voilà la dame aux cheveux blonds que j'ai vue la semaine dernière.

6) Ce sont des chaussettes qu'il a mises avant-hier.

[過去分詞 mis は女性形 mise になると s の文字を発音することに注意しましょう．]

7) Voilà les tartes qu'ils ont faites eux-mêmes.

[過去分詞 fait は女性形 faite になると t の文字を発音することに注意しましょう．]

練習問題 3

1) celle　　2) celui　　3) ceux

4) Ceux　[女性だけを対象とするのならば，Celles．]

練習問題 4

1) trente et un　８月は３１日ある．

2) vingt-huit, quatre, vingt-neuf

普通２月は２８日である．しかし４年に１度，２９日である．この年はうるう年と呼ばれる．

3) douze, mars, novembre　　１年は１２ヶ月である．１月，２月，３月，[...]　１２月．

4) jours　１年は３６５日である．

5) quatre, l'automne　日本に住んでいる人間にとって季節は４つである．すなわち春夏秋冬．

fourneaux de cuisine　かまど

(photo : http://badplayer.free.fr/index.php)

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

練習問題 5

1) aux　[à は「～の入った，～付きの」の意味]

2) de

3) les　[les œufs を代名詞化したもの]

4) en　[en は形状を示す．]

5) le　[Ingrédients にでていた時は，冠詞がついていませんが，ここでは既にどのバターを指しているのかわかっているので，定冠詞がつきます．]

6) la　[２行上で初出の語の poêle は，ここで２度目に出てきて特定化されているので，定冠詞がつきます．]

なお，oignon の発音は「オニョン」であることに注意しましょう．

日本語訳

タマネギのオムレツ

２人分

準備　４分

加熱　８分

材料：

・卵（新鮮なもの）　４個

・白タマネギ（小）　３個

・バター　２０ｇ

・塩

・こしょう

調理法：

・卵を割ってボールに入れ，かき混ぜる．

・タマネギを輪切りにする．

・バターとタマネギを熱したフライパンに入れてさっと炒める．

・塩，こしょうをする．

・卵をフライパンに入れ，５分から８分熱を加える．

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません．

本教材は大阪府立大学総合教育研究機構の「プロジェクト型研究支援事業」の「研究課題：ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・英語の音声教材のポッドキャストによるインターネット配信」の一部として作成されました.

Entrée d'un restaurant au Palais Royal

(photo : G-TOOL)

この講座の web ページ

http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/fr/travel/index.html

iTunes にこの講座のポッドキャストを登録するための URL

http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/fr/travel/rss.xml

この講座のブログ

【パソコン用のURL】　http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/sb.cgi

【携帯電話用の URL】　http://www.las.osakafu-u.ac.jp/podcast-lang/cgi-bin/fr/mb.cgi

携帯電話用のものは日本語の文字コードを使いますので、アクサン付きのアルファベットなど，日本語の文字コードに含まれない文字は文字化けします.

OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

この教材は大阪府立大学総合教育研究機構平成１８年度プロジェクト型研究費によって制作されました．教育目的では無償で使用することができますが，執筆者高垣由美の許諾無しに内容を改変したものを配布すること，及びこの教材を販売・出版をすることはできません.